

## 県民参加型予算（提案・共創型）の実施

県民（団体・企業等）の新たな発想や問題意識を取り入れ、県予算を共に創り上げるため、本庁部局が提示するテーマについて事業提案を募集・選定し、共創により事業を構築

<b>事業概要 (選定方法)</b>	5テーマに対して、県内の企業・団体等の皆様から事業提案をいただき、ヒアリング等を経て選定。選定された提案について、提案者とテーマ担当課を中心に約半年間継続的に対話を重ねて事業内容を検討し、事業を構築。
<b>提案者</b>	県内に本社・支店等のある団体、NPO、企業等（任意団体を含む。個人は含まない）
<b>提案・選定 事業数</b>	提案のあった28件のうち、 <b>6件</b> （各テーマ1~2件）を選定
<b>予算化 テーマ・事業</b>	<b>5</b> テーマのうち <b>4</b> テーマにおいて事業構築し、 <b>R6当初予算案</b> に計32,574千円を計上 ※「スマート農業による「匠の技術」の伝承」については、採算性の面から事業化を見送り

(単位：千円)

テーマ・事業名	共創による事業構築者	事業概要	予算額	予算計上課
信州まつもと空港における賑わい創出事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信州大学地域参画プロジェクトCHANGE</li> <li>・循環型コミュニティ空港推進協議会</li> <li>・株式会社共立プランニング</li> </ul>	航空便利用者だけでなく、空港来訪者や地域住民にとって親しみのある空港とするため、ジェット化開港30周年を契機とした魅力向上事業を実施し、賑わいを創出します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェット化開港30周年イベントの開催</li> <li>・空港の魅力伝えるフォトスポットの制作・設置</li> </ul>	9,115	企画振興部 松本空港課
共生社会実現への体験機会創出事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野朝日放送株式会社</li> <li>・株式会社シューマート</li> </ul>	障がい者共生条例を踏まえ、「障がいの社会モデル」※の理念を普及し、障がい者に寄り添った行動変容を促すため、共生社会実現に向けた体験機会を創出します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的障壁を発見し、改善策を障がい当事者とともに考えるワークショップの開催</li> <li>・障がいに対する理解を促す研修の実施</li> <li>・「障がいの社会モデル」を普及し、行動変容を促す広報・啓発の実施</li> </ul> ※障がいの社会モデル…障がい者の社会参加を制限する「社会的障壁」を取り除くのは社会的責務であるとする考え方	8,886	健康福祉部 障がい者支援課
伝統的工芸品・クラフト連携促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曽漆器工業協同組合</li> <li>・(一財)塩尻・木曽地域地場産業振興センター</li> </ul>	伝統的工芸品の新たなファン・消費者の拡大を図るため、伝統的工芸品とクラフトの魅力をも共有する場を確保し、クラフトパーソンとの交流・連携を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・木曽平沢に伝統的工芸品とクラフトの魅力をも共有する場を整備</li> <li>・伝統的工芸品・クラフトをテーマにしたワークショップやイベント等を開催</li> </ul>	9,135	産業労働部 産業技術課
県営住宅空き住戸の有効な利活用事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働者協同組合ワークス コープ・センター事業団</li> <li>・松本大学</li> </ul>	県営団地内の住民コミュニティ形成に向け、多様な世代がつながり支え合う住民主体の取組を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流事業に係る施設整備</li> <li>・活動団体の人材育成支援の促進</li> </ul>	5,438	建設部 建築住宅課 公営住宅室